

## 2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 2 月 24 日作成)

小委員会名	サステイナブル建築モデルデザイン小委員会	主 査 名：安田 幸一 就任年月：2007 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	地球環境本委員会	委員長名：稲田 達夫 主 査 名：
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2011 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	サステナブル建築の実現には、数多くの要素技術、低負荷の素材利用、都市的アプローチなど様々なアプローチを空間的に統合するデザインの能力が必要とされる。そのため、サステナブル建築デザイン小委員会では前身のサステナブル建築モデルデザイン検討小委員会(主査:安田幸一)においてその統合手法を探り、10 のモデルを提案してきた。新たに設置する本小委員会では、より実践的な知識を得るために、素材、エネルギーなど年間テーマを決めて、その具体的テーマを建築にいかに応用していくかを考察する。	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有 安田幸一 [主査] (安田アトリエ/東京工業大学) 太田浩史 [幹事] (デザイン・ヌーブ/東京大学) 金子尚志 [幹事] (エステック計画研究所) 村田涼 [幹事] (東京工業大学) 浅野耕一 (秋田県立大学) 石井大五 (フューチャースケープ建築設計事務所) 小泉雅生 (小泉アトリエ/首都大学東京) 小玉祐一郎 (エステック計画研究所/神戸芸術工科大学) 斎藤哲也 (明星大学) 曾我部昌史 (みかんぐみ/神奈川大学) 高井啓明 (竹中工務店) 高間三郎 (科学応用冷暖研究所) 中村美和子 (中村勉総合計画事務所) 橋本純 (新建築社) ヨコミゾマコト (aat+ヨコミゾマコト建築設計事務所)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2009 年度予算	85,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. ブレイン・ブラウンネル氏 (ミネソタ大学/トランススタジオ) 講演会 「建築におけるサステナブルな素材とその未来」 参加者数 30 名 2. 浜井 則継氏 (YKK ファスニングプロダクツ販売株式会社) 講演会 「サステナブル建築におけるファスナーの可能性」 参加者数 21 名 3. チャック・ホバマン氏 (ホバマン・アソシエイツ) 講演会 「TRANCEFORMABLE DESIGN」 参加者数 80 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 年間テーマ「サステナブル建築デザインと素材」に基づき、専門家にレクチャーを依頼し、2009 年度は計 3 回の講演会を開催した。 2. 各回ともオブザーバーも含めた多くの参加者を集め、活発な議論がなされた。
委員会活動の問題点・課題	1. レクチャーを今後も継続すると共に、見学会等の開催も併せて検討する。 2. レクチャー等の記録を書籍等にまとめるなど、得られた知見の公開を検討する。

\*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。